

令和3年度

市町村の森林政策

平成31年4月に「森林経営管理法」が施行され、市町村において、森林の適切な経営管理に向け、様々な取組が進められています。

この研修では、森林施策における制度的な内容から実務的な内容までを講義や事例紹介から学び、グループ討議を通じて受講者同士で効果的な施策の検討を行います。また、地域における森林の管理や施業集約化、林業の担い手育成、資源を活用した森林経営の方法等についての理解を深めながら、これからの森林政策における市町村の役割について考えます。

研修のポイント

- 国内の森林・林業における現状と課題について理解します。
- 森林施策に関係する法や制度について学びます。
- 持続可能な森林経営の手法や事例について学び、これからの森林政策について考えます。

開催要領

日 程

令和3年8月2日(月)～8月4日(水)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

森林政策に携わる市町村等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
 ※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますので留意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。

募集人数

40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和3年6月14日(月)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、**議会事務局を通じて**お申し込みください。
 [Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
 ※受講申込書は、JIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。
 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和3年

8月
2日(月)

- 11:00~ 入寮受付・昼食
12:30~ 開講・オリエンテーション
13:00~14:10 **講義** **森林経営管理制度と森林環境譲与税について**
林野庁 森林利用課 森林集積推進室長 川村 竜哉 氏
平成31年4月からスタートした森林経営管理制度や森林環境譲与税について、制度の仕組みや市町村における取組状況などについてご講義いただきます。
- 14:25~15:35 **講義** **森林管理における市町村の役割**
東京農工大学 名誉教授 土屋 俊幸 氏
森林経営管理法の施行によって、今後地域における森林の経営管理に自治体が大きく関わることが求められています。この講義では、地域における森林経営・管理の現状や課題を理解し、今後の市町村における役割や森林政策のあり方について学んでいきます。
- 15:50~17:00 **質疑・意見交換**
東京農工大学 名誉教授 土屋 俊幸 氏
林野庁 森林利用課 森林集積推進室長 川村 竜哉 氏
ここまでの講義を踏まえ、質疑・意見交換を行います。
- 17:30~ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和3年

8月
3日(火)

- 9:25~10:35 **事例紹介①** **地域課題の解決に向けた森林政策の展開**
栃木県矢板森林管理事務所林業経営課 普及員 津布久 隆 氏
里山林管理に関する多くの知見をもとに、森林環境税、特に市町村森林経営管理事業により、これまで放置されていた森林から経済的な価値を生み出す秘訣についてご講義いただきます。
- 10:50~12:00 **事例紹介②** **西予市の取組**
愛媛県西予市産業部林業課 林業活性化センター 係長 織田 喜子 氏
西予市では、林業課内に「西予市林業活性化センター」を設置され、森林組合や林業事業体と共に事業を推進されています。森林所有者へ集約化の働きかけを行い、同意を得られた所有者の情報を林業事業体へ提供する等、効率的に施業集約化を進めておられる西予市の取組についてご紹介いただきます。
- 13:00~14:10 **事例紹介③** **有田川町の取組**
和歌山県有田川町産業振興部林務課 主任 児玉 晋平 氏
協議会方式の地域連携に依らず、県の支援組織の活用や森林組合への業務委託を通じて、適切な森林管理を進めておられる有田川町の取組についてご紹介いただきます。
- 14:25~17:00 **演習** **グループ討議／意見交換**
受講者同士で各自治体の取組や課題を共有し、それぞれの自治体に合った効果的な施策や事業の実施方法について考えます。
※事例紹介②③、演習 コーディネーター：
栃木県矢板森林管理事務所林業経営課 普及員 津布久 隆 氏

令和3年

8月
4日(水)

- 9:25~12:00 **講義** **林業政策の展望**
鹿児島大学農学部農林環境科学科 教授 寺岡 行雄 氏
森林経営管理制度が始まり、今後、市町村の担う業務がますます拡大することが見込まれます。この講義では、自治体等の林業ICT導入に関わられたご経験をもとに先進的な取組をご紹介いただくとともに、効率的な業務遂行のための林業ICTによる支援策についてご講義いただきます。
- 12:00~12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**